

■ スポーツ・協賛活動

当社は、エンターテインメントを創造する企業として、スポーツの振興、文化の育成に積極的に貢献していきたいと考えています。人々を楽しませ、感動を与えてくれる様々な活動への協賛は、豊かで平和な社会の実現につながるものと確信しています。

ユニバーサルエンターテインメントアスリートクラブ (略称:ユニバーサルAC)



アスリートクラブの選手たち

当社は、「楽しさ」と「遊び」を世界中に発信し続けるグローバルエンターテインメント企業として、一生懸命に頑張る人を応援したいという思いから、2004年1月に「アルゼアスリートクラブ(現:ユニバーサルAC)」を設立しました。

2022年に創部19年目を迎えたユニバーサルACは、数々の名選手を育て上げた故・小出義雄監督の全面的なサポートのもと、選手・スタッフが一丸となって日々切磋琢磨し、「夢の実現」に向かって努力してきました。

厳しい練習を乗り越えた選手たちは、主要な大会で数々の輝かしい成績を残しています。その活躍は国内にとどまらず、2009年の世界陸上ベルリン、2011年の

世界陸上韓国テグ、2012年のロンドンオリンピック、2013年の世界陸上モスクワ、2015年の世界陸上北京、2016年のデカネーション、2019年のアジアマラソン選手権など、数々の国際大会に日本代表選手を輩出してきました。

2019年4月からは小出監督の意思を継いだ新体制がスタートし、引き続き「夢の実現」に向けて邁進しています。

当社は、これからもスポーツ文化の振興や地域社会への貢献に繋がる活動を応援し、より多くの方々へ熱い感動と夢をお届けします。スポーツの力で日本を明るくしたい、とひたむきに努力を重ねる選手たちに、ご声援をよろしくお願いいたします。

■ 近年の主な成績

2015	鷺見 梓沙	第99回日本陸上競技選手権大会 世界陸上北京大会	5000m	2位 日本代表
2016	和久 夢来	第22回世界ハーフマラソン選手権	ハーフマラソン	日本代表
2019		北海道マラソン 第17回アジアマラソン選手権大会	フルマラソン	優勝 4位(日本代表)
2021		名古屋ウィメンズマラソン ナオミ・ムッソニ チーム	フルマラソン 5000m 駅伝	4位 1位(オープン参加) 7位

岡田美術館杯 女流名人戦

女流棋士の誕生とともにスタートした「女流名人戦」は、現在行われている女流タイトル戦の中で、最も古い歴史と伝統をもつ棋戦です。

当社グループは、1993年(第20期)より、女流棋界の発展、ひいては日本文化振興への貢献という意味も込めてこの「女流名人戦」に特別協賛してきました。

その冠名を「ユニバーサル杯女流名人戦」から「岡田美術館杯女流名人戦」へと新たに変更し、2016年1月、女流棋戦初の美術館対局が行われました。

2021年(第47期)の女流名人戦は、歴代最多の11連覇中の里見女流名人に、女流名人リーグを9戦全勝し挑戦権を獲得した加藤桃子女流三段が挑みましたが、岡田美術館での第1局から里見女流名人が3連勝し、女流棋戦歴代単独最多の12連覇を飾りました。

今後も、日本とアジアの文化を世界に発信し、広く文化の創造に貢献することを使命とする岡田美術館から「女流名人戦」に新たな風を吹き込み、さらなる成長と発展を目指してまいります。



史上初の12連覇を達成した里見香奈女流名人(第47期/2021)
写真提供:報知新聞社